

東播磨

明石市・加古川市・高砂市・稲美町・播磨町

さらっとVision

第7号

東播磨地域ビジョン情報誌



東播磨子ども観光大使 (高砂神社)



昔遊び体験 (兵庫大学)

HIGASHI-HARIMA VISION

AKASHI
KAKOGAWA
TAKASAGO
INAMI
HARIMA



犬とのふれあい授業 (阿弥陀小学校)



園児と「かまど」でご飯 (天満幼稚園)



兵庫県マスコット はばタン



職業人と語ろう「神主体験」(浜の宮小学校)

CONTENTS

- ★ 実践活動グループの取組を紹介
- ★ 東播磨地域ビジョン委員長・副委員長、座長からのメッセージ
- ★ 情報発信！ビジョンスポークスマン活動を紹介
- ★ 東播磨地域夢会議を開催
- ★ ズームアップ ～ビジョン活動と学生との連携～
- ★ 第8期東播磨地域ビジョン委員 募集のお知らせ ほか

実践活動グループの取組を紹介



1.心地いいまち(暮らしづくり)

法華山谷川流域からの“防災・減災” & “自主防災会の連携” グループ：地域防災・減災推進グループ

私達は、法華山谷川流域の農業者と下流域のそれぞれの自主防災会が共に活動し、「地域防災・減災」に取り組んでいます。農業者が実践している、豪雨時のため池の事前放流や調整池・田んぼダムについての研修を実施したことで、地域を越えた相互理解が一層進展しました。4町内会の自主防災会の活性化に向けた活動については、初年度では座学のみでしたが、今年度は、防災訓練（雨災害・地震）を実施するまでに至り、それぞれ熱心に取り組んでいます。この防災訓練と併せて、農業者による野菜販売を実施したところ、

とても好評で地域力の強化にも効果がありました。

引き続き、巨大災害に備え、“被害にあわない”、“一人でも多く助かる” 防災・減災活動を目指します。そして、他地域への展開を図っていきます。



関係地域との連携に向けた自主防災活動推進検討会

2.楽しいまち(人づくり)

わくわくドキドキ仕事体験 グループ：夢のたね

子ども達の夢を育むため、職業人との対話や体験を通じて将来を考え、職業観を持つきっかけになればと願い、「職業人と語ろう」を開催しています。

今年度は主に加古川市内の小学校で開催していますが、稲美町・明石市の小

学校へと展開をしています。年々、多種多様な職業の方々のご協力を得られるようになり、また自校開催していただける所も少しずつ増えてきました。私達の蒔いた種から数多くの芽が出てくることを願いながら活動をしています。



小学生の職業体験(カメラマン体験)



論語素読

論語に学ぶ グループ：仁讓塾(論語素読会)

毎月、江戸時代の学問所・申義堂(高砂市)をはじめ、小学生論語素読会や論語を漢文で読む活動をしています。孔子を生んだ時代や弟子達の間人倫像、時には論語の文字学にも及び、毎月、熱心に受講される方が多く、20篇ある

論語を通読できます。時代を超えて私達の心に響く、生きて行く上で大切なメッセージがあります。いつ読んでも、いくつになっても読んで、その度に初めて読むような新たな感動を受ける論語は、不思議な書物です。

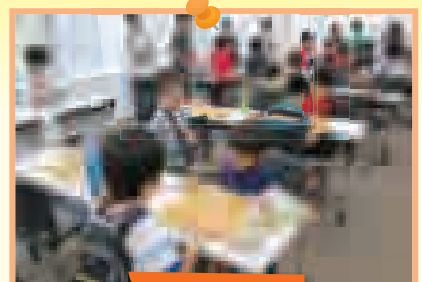
「東播磨将棋普及隊」 グループ：「東播磨に駒音を響かそう」

8/2(土)、総合庁舎で東播磨少年少女将棋大会を開催しました。

大会は、55名の参加者を数え、盛況の中で実施することができました。また、本年も村田智弘プロを審判長に迎え、午後から指導対局を行っていただきました。普段接することのない

プロ棋士との対局に子ども達も大喜びでした。今年は午後からもミニ大会を開催する等の工夫を行いました。

来年は更に、将棋の駒音がまちに響くよう、また、参加された方々に満足していただける大会にしたいと思います。



子ども将棋大会

WAN WANコミュニケーション

ドッグ ウィズ
グループ：Dawg With

“ワンちゃんだ！”子ども達の楽しげな声が響いてきます。出張授業では、高砂市の小学校3校（阿弥陀・伊保南・北浜）を訪問しました。子ども達と一緒に命の大切さを考える紙芝居や、犬とのふれあい方など、参加者全員で楽しみながら授業ができ、あっという間の45分でした。

言葉をもたない犬とのふれあいを通して、すべての人や動物に、優しくしたいという心が育ってくれたらと願い、活動を続けています。



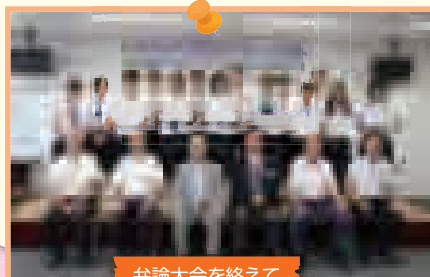
ふれあい授業（阿弥陀小学校）

弁論大会を通じて子どもの思いを世間に伝えるとともに、地域社会において自らができることを考えてもらうプラン

グループ：ハートランド弁論大会実行委員会

8/16（土）、総合庁舎において、第14回ハートランド弁論大会（平成27年度少年の主張東播磨大会）を開催しました。この弁論大会は、「少年の主張

兵庫県大会」の東播磨地区予選を兼ねて行われ、3市2町の中学生から選ばれた12名が学校生活、家庭でのできごとなどをテーマに熱弁をふるいました。今年は若手ビジョン委員が実行委員会のメンバーに加わり、各中学校との調整や原稿審査、当日の大会運営に当たりました。今後とも一層の大会の充実を目指して頑張りたいと思います。



弁論大会を終えて

子ども体験学習クラブ グループ：チャレンジ・ナビ

自然素材で身近な素材を使ったものづくりを中心とした体験学習で、子どもクラブ員獲得を目指し、スタッフによる月2回の各種ものづくり実習で研さんを重ねています。

7月には、子ども達と明石市立高丘西小学童で万華鏡作り、平岡公民館で布草履を作りました。8月には、親子で8枚羽根の風車づくりに挑戦しました。ボランティアメッセ2015、兵庫大学祭（しゅうほうさい 聚萌祭）では、昔遊びの実演を行い、多くの子ども達や保護者の方々に喜ばれました。これからもグループ活動を展開し、さらに実績を積んでいきたいと思っています。



手作りした万華鏡で遊ぶ子ども達

人財とニーズをつなぎ隊 グループ：らくがく倶楽部

私達は ①交流会（らくがくサロン）②学習会 ③人と人をつなぎ隊 の3つの事業を展開しています。第2回学習会で加古川市野口町の教信寺を訪れました。以下は参加者のある女性からいただいた感想文の一部です。

「心配していた雨も上がり、いろいろな団体から32名が参加されていました。音楽をこよなく愛しておられる長谷川住職の語り口は、まるでコントラバス奏でられているような心地でした（実は住職はプロの演奏家）。境内探索後、らくがく倶楽部メンバーによるお抹茶の心のこもったおもてなしは尚、おいしゅうございました。そこで拝見したDVD。桜満

開時に広い境内で執り行われた大法要は何と壮大であったことか。来春お花見に訪れようと仲間3人で硬く約束。川西市から2時間かけて参加した私にとって良い思い出となりました。」

これからもこうやって喜んでいただける事業を心がけます。



熱弁を奮う長谷川住職

3.美しいまち(まちづくり)

東播磨の豊かな水辺を守り伝える グループ：水辺に学ぶプロジェクト

10/29(木)、住民が参加して「治水対策の取り組みを語ろう会」を開催しました。地球温暖化の影響もあって豪雨の回数が増加し、洪水のリスクが高まると予想されるからです。

講師の国土交通省姫路河川国道事務所豊田陽介調査第二課長から加古川の洪水対策について「過去のデータ

から最大限流せる水量設定があり、流下能力を向上させる河道掘削や堤防整備を行う」との説明がありました。参加者から「堤防の裏側を強化しては」の活発な意見も出され、不測の事態に備えた情報や対策などを学ぶ機会にしました。



「語ろう会」

4.力強いまち(活力づくり)

地産地消をひろげ、賑わいを作ろう グループ：楽しく食べようの会

今年度3回目の料理教室を11/14(土)に開催しました。

今回は、志方牛の紹介をメインに、新米のヘアリーベッチ米や、地元の野菜を使った料理を準備しました。最近ヘルシーな肉として見直されている赤身のもも肉を使ったビーフステーキと、ひき肉を使った

本格的コンソメスープと肉たっぷりのメニューでした。

ご飯は今が旬の新生姜を使った生姜ご飯を作ったので、新米の美味しさと生姜の爽やかさが生き、大変好評でした。今年度は、料理教室で作った料理をレシピ集にまとめますので、楽しみにしてください。



料理教室



神戸学院大学生との「かいぼり」

東播磨 農業の夢と創造

グループ：Agri Dream & Creation

7月から11月にかけては、親子料理教室、大学生フィールドワーク、連携防災学習、コットンプロジェクト学習、ヘアリーベッチ米PR、天満幼稚園「かまどでご飯」、ため池の「かいぼり」など農業や

食に関連する活動、話し合いを幅広い年齢の人と推進しています。活動には他のビジョン活動グループのメンバーや行政、JAなどの関係者にも多く参加してもらっています。

東播磨ものづくり応援団

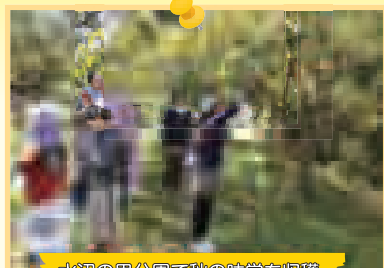
グループ：東播磨ものづくり探訪会

9/30(水)に加古川市志方町高畑にあるワシオ株式会社の本社工場を見学しました。2012年から始めた東播磨ものづくり探訪会は、今回の見学で14社目になりました。加古川の地場産業であった靴下生産の復興を目指して地元での綿花栽培か

ら手がけておられる会社で、社長さん自ら会社説明と製品例の紹介を皮切りに本社工場の見学案内から質疑応答までの対応をしていただきました。工場内では綿花からの糸繰り、綿糸の編上げの機械作業を間近で見学できました。



ワシオ株式会社での工場見学



水辺の里公園で秋の味覚を収穫

めざせ！東播磨子ども観光大使

グループ：子どもゆめの花

子ども達が大人になっても、今自分が住んでいるまちが大好きで、誇りを持ち、まちの良さを発信できるようになってほしい、そんな願いを込めた活動が「めざせ！東播磨子ども観光大使」です。日岡山公園(加古川市)、高砂神社(高

砂市)、西部文化会館(明石市)、いなみ野水辺の里公園(稲美町)、郷土資料館(播磨町)で取組を実施し、参加者は、学んだことをはがきにするなど、まちの良さを発信できる東播磨子ども観光大使を目指して頑張っています。

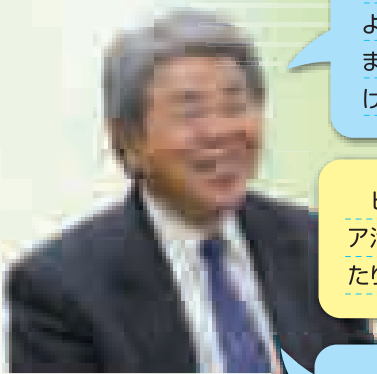
第7期東播磨地域ビジョン委員会の活動を振り返って

第7期では、「東播磨地域を良くしていくためのビジョン委員会」という位置づけが浸透してきた感じがします。7期の実践活動をも、**「ビジョン委員会のプロジェクト」**として、自然体で運営されている。それが素晴らしいことだと思います。

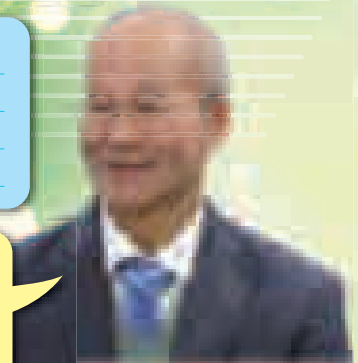
実践活動プランを立ち上げる際には、審査で選別するのではなくて、いかにより良い活動にできるかを皆で考えるという、言わば**「知恵の足し算」**をしました。最近では、立上げのときに悩んでいたグループもはたつと目標に向けて進んでいる姿が嬉しいです。

ビジョン委員会の中で、東播磨地域を良くするためのモデルとしてボランティア活動を立ち上げると、周りの人たちが放っておかず、**コラボレーション**が始まったり、人間関係も幾重にもつながって、活動が広がっていくことを実感しました。

そうですね。東播磨地域だけでなく近隣の北播磨地域・丹波地域との連携も進んでいますし、大きく地域の輪を繋ぐことも大切です。また、ビジョン委員会と行政(県民局)は車の両輪の関係だと思っています。いずれにしても地域活動は、**「自ら源泉」「情熱」**が基本だと思っています。この2期4年間**「今が生旬」**を実践させてもらい感謝・感謝です。

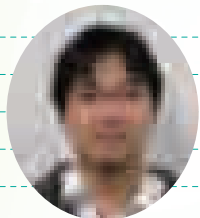


平山 彰 委員長



藤村 清春 副委員長

4つの分科会座長からのメッセージ



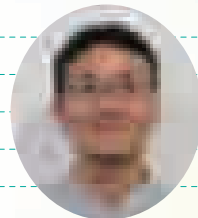
長友 皓

心地いいまち分科会座長

「心地いいまち分科会」では、実践活動グループは1つでしたが、防災・減災への熱い想いが集まり、充実した活動を展開していただいたように思います。

「心地いいまち」は、私達の安全安心な暮らしをつくるビジョンであり、日常生活に密着し、様々なまちづくりの基礎をつくる分野です。

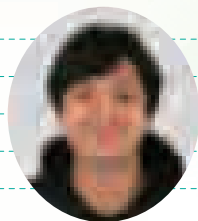
来期は、更に多くの方にご参加いただき、東播磨をもっと「心地よく暮らせる地域」にするための活動が増えていくことを願っています。



高橋 賢吉

楽しいまち分科会座長

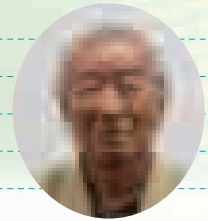
4つの新しいグループと3つの継続グループが実践活動をしてきました。それぞれに特色を出して『楽しいまち』を目指し、『こころ豊かな人づくり』に貢献していただきました。新旧グループ共々色々なアイデアをメンバー間で出し合いながら進められている様子うかがわれ、大変うれしく思いました。座長として力が及ばなかったかも知れませんが、これからも楽しくまちづくりをしながら、こころ豊かな人づくりに貢献してほしいし、私自身も貢献していきたいと思います。



佐伯 亮太

美しいまち分科会座長

美しいまち分科会は、過去にも多くの方が参加された「水辺に学ぶプロジェクト」が目玉の活動となりました。私自身ビジョンの活動を通して、東播磨は多様な環境・様々な人々の活動があり、それぞれが「美しいまち」の礎となっているのではないかと考えるようになりました。来期は「美しいまち」というキーワードをきっかけに多くの活動が始まることを願っています。



前田 良昭

力強いまち分科会座長

6期から7期、既に3年半以上「力強いまち分科会」の座長をしました。4つの分科会の中で最も多くの方(26名)に参加いただきました。自分の実践活動を持っていたため、そちらを優先してしまい、皆さんのために働けなかったと反省しています。

ただ、力強いまち分科会では今期6つの実践活動が提案されそれぞれに手作りの活動が展開されました。今期から新たに始まったものもあり新しい息吹も感じられました。8期に向けて文字通り「力強い」分科会が今後も維持できるよう力添えできればと思います。

東播磨地域
ビジョン委員会
PR活動報告

ボランティアメッセ2015、兵庫大学祭(しゅうほうさい聚萌祭)、いなみ野祭に出展しました。

東播磨地域ビジョン委員会では、ビジョンとその実現に向けた取組の普及啓発を図るため、さまざまな情報発信活動を行っています。

① ボランティアメッセ2015

11/1(日)、加古川総合福祉会館で「かこがわ市民団体連絡協議会」とともに、ボランティアメッセ2015を共催しました。

東播磨地域ビジョン委員会では、東播磨地域ビジョンとその実現に向けた様々な実践活動を多くの方々に知っていただくため、実践活動グループの取組を体験できるコーナーを設けました。

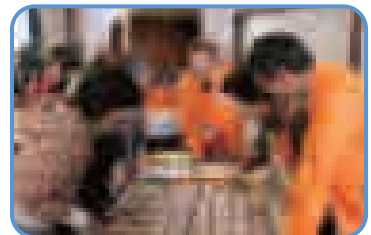
チャレンジ・ナビとハートランドぐり石ネットでは、紙とんぼづくり、組紐づくり、マンカラといった昔遊びの体験コーナーを出展し、子ども達に大人気でした。

仁譲塾(論語素読会)では、論語カルタを使い、子どもから大人まで楽しく論語を学びました。合間に論語の素読も行われ、熱心に声を出して論語を素読する子ども達も出てくるなど、論語に触れていただく良い機会となりました。

今後も、ビジョン委員会の取組をわかりやすくPRできるように、取組を発展させながら、継続していきたいと思えます。【平山 彰】



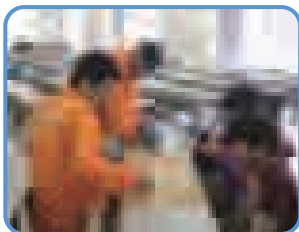
昔遊び体験
【チャレンジ・ナビ】【ハートランドぐり石ネット】



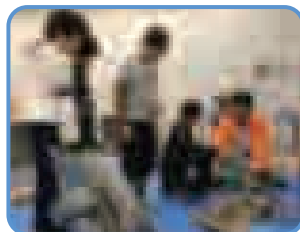
論語カルタで論語を学ぶ【仁譲塾】

② 兵庫大学祭(しゅうほうさい聚萌祭)

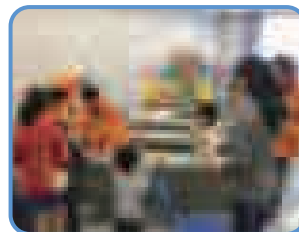
ビジョン委員会の展示場所は、昨年と同じく大教室でした。東播磨将棋普及隊、夢のたね、チャレンジ・ナビ、ハートランドぐり石ネット、ハートランド弁論大会実行委員会のメンバーが、来場いただいた親子連れとじいじ・ばあば連れに熱心に対応され、ビジョン委員会の活動をPRされていました。延べ200名近い来場者でごった返し、昨年には見られない来客数でした。グループの皆さんの熱い思い、熱気が来場者の方々に伝わったと思えます。【三宅 隆宏】



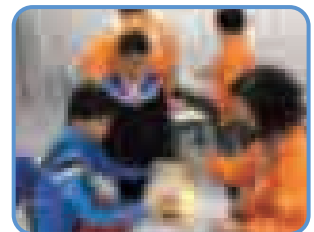
将棋体験【東播磨将棋普及隊】



大工体験【夢のたね】



昔遊び体験【チャレンジ・ナビ】【ハートランドぐり石ネット】



③ 第43回いなみ野祭

11/14(土)・15(日)と県のシルバー大学であるいなみ野祭に参加しました。昨年度から兵庫大学祭と合わせて参加しています。今年度は、「理念の紹介より実践の紹介を」という思いで紹介パネルを少なくし、14日は「Dawg With(ドッグウィズ)」の、15日は「夢のたね」の実践を紹介しました。

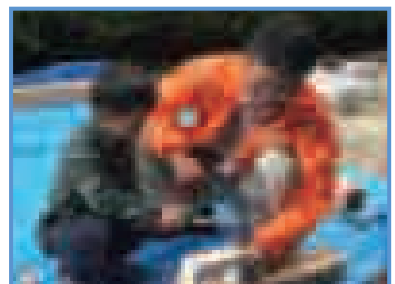


犬とのふれあい【Dawg With】

「Dawg With(ドッグウィズ)」はワンちゃんを通して小学生に命の教育をお届けしています。3匹のワンちゃんはスカーフを、3人のメンバーはビジョンジャンパーを着て、学園内をゆっくり歩きました。というより皆さんが立ち止まってワンちゃんを可愛がるので、早く進めませんでした。その都度、積極的に取組を説明しました。

「夢のたね」は小学生に職業人教育をお届けしています。今回は参加者に、旋盤、自動釘打ち、のこぎり等を置き、体験をしていただきました。

いなみ野祭では「地域・家族のハーモニー」と銘打ち、今年度より子ども向けの企画があり、全体参加者は約12,000名でした。多くの方にビジョンの取組を紹介することができました。【藤村 清春】



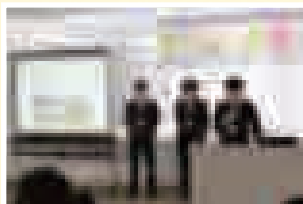
大工体験【夢のたね】

東播磨地域夢会議を開催しました

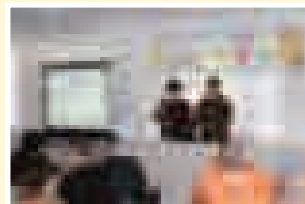
12月5日(土)、「来た！見た！知った！～私たちから伝えたい、「東播磨」のポテンシャル～」をテーマに、加古川総合庁舎において東播磨地域夢会議を開催しました。当日は、117名の参加者の方々と地域づくりについて意見交換を行いました。

セッション1 「東播磨のポテンシャル」についての事例発表

明石工業高等専門学校での事例発表では、地域貢献活動プロジェクトとして取り組む「竪穴住居の復元プロジェクト」の概要について、佐伯委員から説明があり、その後、学生3名から「播磨町大中遺跡の復元方法」や「色々な団体との連携の必要性」など、活動の取組・成果をお話いただきました。



明石高専の事例発表



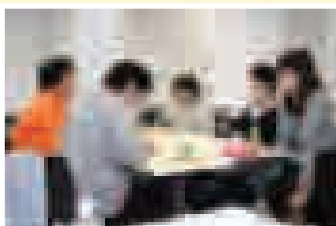
神戸学院大学矢嶋ゼミの事例発表

次に、神戸学院大学人文学部矢嶋ゼミの事例発表では、東播磨地域におけるフィールドワークで取り組むようになった経緯について矢嶋准教授から説明があり、その後、学生10名から、「都市近郊農村の宝物を活かした地域の活性化ー加古川市西部地域における研究からー」をテーマにしたフィールドワークに基づく実践的な研究成果を披露されました。

学生の視点による地域づくりは、東播磨のポテンシャルに気づく貴重なきっかけになりました。

セッション2 グループディスカッション

「東播磨地域のポテンシャル（強み・可能性）」とそのポテンシャルを活かした「東播磨の元気づくり」について、10グループにわかれて、グループディスカッションを行いました。参加者は、各地域で取り組んできた活動から、様々な意見やアイデアを出していました。



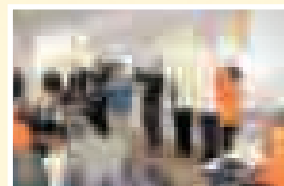
グループディスカッション

セッション3 グループ発表&講評

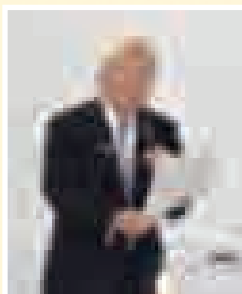
専門委員の瀧本 眞一 兵庫大学経済情報学部教授をコーディネーターに、各グループが発表を行ない、専門委員の田端 和彦 兵庫大学エクステンション・カレッジ長、相川 康子(特活)NPO政策研究所専務理事、井戸 敏三兵庫県知事がコメントーターを務めました。

グループ発表では、次のとおり、東播磨のポテンシャルについて共有し、それを実現する様々な元気づくりのアイデアが提案されました。

東播磨のポテンシャル	元気づくりにつなげるためには
人・地域の交流・絆	世代交流の場作り、自治会等を巻き込んだ全員参加と情報共有の仕組み
恵まれた農業地域	高付加価値の農産物の生産、若者の就農を促す仕組み、農村の魅力を一つにする取組
文化・歴史	神社・寺院での地域の学習会（歴史・文化、観光資源等を学ぶ）、祭の活用



グループ発表



井戸知事の講演

井戸知事は、「どういう視点でポテンシャルを捉え、どう発信するかが、キーワードになります。そのポテンシャルを時間・空間・世代というつながりをもって発信していくことが大事です。」とコメントされました。グループ発表については、「神社、お寺を学習の場として活用することは、歴史の再評価にもつながり、おもしろいですね。」「自治会を巻き込み、イベントを企画する提案には賛成です。」等と講評されました。また、地域を活性化する方策として、「まち歩きガイドを活用し、地域を知れば、町自体に輝きが出てくるのではないか。」という知事の提案もありました。

参加者（学生）からは、「東播磨地域の元気づくりを考えるにあたって、良い経験になりました。今後も夢会議に参加したい」と意見をいただきました。

スームアップ! ~ビジョン活動と学生との連携~

ハートランドぐり石ネットが、兵庫大学の学生と連携して、東播磨の歴史探訪を企画・実施しました!

ハートランドぐり石ネットは、東播磨の歴史探訪「てくてくハイク」を企画し、11/3(火)、日岡山を散策しました。今回は縁あって、兵庫大学の学生有志と連携し、企画から実施まで一緒に行いました。



打合せを重ねる学生とメンバー達

当日は、60名もの参加者が日岡神社山門に集まりました。まず、日岡宮司から、神社にまつわる神話と歴史の物語を聞き、その後、「かこがわ人の会」の3名から、日岡山の歴史的な見どころをガイドしていただきました。日岡公園での昼食時には、兵庫大学の学生が、栄養学科所属の腕前を活かして、東播磨産の米粉等を使って手作りのマドレーヌを配っていただき、とても香ばしく、売り物にも引けを取らないほどおいしくできあがっていました。

兵庫大学の中島 祐華さんからは、「“てくてくハイク”という企画に参加できる機会を設けていただき、初めは、緊張して自分の意見をなかなか言えないこともありましたが、優しい方ばかりで、段々楽しく企画を考えることができました。加古川で作られた米粉で作ったマドレーヌや、散策マップの作成に携わり、当日参加者へ配ったマドレーヌが「美味しいです!」とお声がけいただき、本当に嬉しかったです。」とメッセージが届きました。

今後も、地元の若者との交流を増やし、いろいろな世代の方々と一丸となって、地域ビジョンの実現に向け取組を進めて行きたいと思います。



学生による散策マップと手作りのお菓子

《 第8期東播磨地域ビジョン委員 募集のお知らせ 》

東播磨地域を「こんな活動にしたい」という夢や、そのための取組などを描いた東播磨地域ビジョン。

この地域ビジョンの実現の推進役として、グループ活動などに取り組んでいただく、東播磨地域ビジョン委員(第8期)を募集しています。

皆さんの日頃の活動・経験やよりよい地域づくりをめざして取り組もうとする熱意を、ビジョン委員として活かしてみませんか? 皆様のご応募をお待ちしております!

- 任 期 平成28年4月1日～平成30年3月31日(2年間)
- 資 格 18歳以上で、地域づくり活動を実践している方、又はその実践に意欲のある方
- 応募期間 平成28年2月29日まで(当日消印有効)
- 応募方法 応募用紙(ホームページからダウンロード可能)に必要事項を記入の上、下記応募先まで、持参、郵送、FAX、またはE-mailで応募ください。
※詳細は、ホームページをご覧ください。

東播磨地域ビジョン委員 募集

検索



東播磨地域ビジョン委員会 facebook でビジョン委員会の取組を随時発信!



ご覧いただいた方は、ぜひ「いいね!」を押してください。

Facebook 東播磨地域ビジョン委員会

検索

情報コーナー Information

BAN-BANラジオ (FM86.9MHz) 「谷五郎のはりまーるラジオ」に月1回ビジョン委員が出演しています。

毎月第3木曜日19時30分から放送中!
(再放送は翌土曜日9時00分から)